

「集まれ！荒神っ子クラブ」開催しました。

コロナ関連もようやく落ち着きを見せつつある令和5年、荒神山自然の家自主事業である「集まれ！荒神っ子クラブ」を7月に入ってすぐの1日（土曜日）に、開催しました。当日は、小学校4年生から6年生までの子どもたちが集まってくれました。内容は、アイテムゲット散策とキャンドル作り、おやつ作りです。梅雨の中頃、天候が不安定で、天気がよい日もあればすっきりしない天候が続いたり、当日は雨を心配していました。朝方は日差しもありましたが、あやしい雲ゆきでした。活動場所を悩みましたが、一部を館内で対応することにしてなんとかひどい雨にはならない中で進めることができました。



はじめのつどいには、予定していた子どもたち全員が元気に参加し、いよいよ荒神っ子クラブがスタートしました。最初に班ごとに集まって、ボランティアスタッフのリーダーが中心となって自己紹介から始まりました。最初緊張していた子どもたちも和やかな雰囲気次第に笑顔が増えていきました。



次の活動は、アイテムゲット散策になります。自然の家の入り口ビロティーにミステリーボックスが10個仕掛けてあり、そのなかのふたつに秘密の地図があります。この地図を手に入れることにより、次のミッションへと移っていきます。ミッションは2課題あり、1つ目は所員が待機するポイントを地図から探し、現地に行き所

員の出す問題に答えられるとアイテムカードを受け取ることができます。これを全部で4カ所クリアして、最後のみみんなで協力して解決する問題へと移って行きます。所員のユニークな出題に頭をひねったり、場所がわからずにうろうろしたりとしんどいながらも楽しい時間を過ごすことができました。また、併せて館内フォトテリングも行いました。写真に写っている場所に行き、その場でしかわからない質問に答えていくものです。外とは違う中でしたが、探すのに苦労をしたり、答えが見つかり喜んだりとさまざまでしたが、こちらもうまくクリアできました。

昼食は、食堂食のおにぎり弁当。散策でおなかもほどよくすきパクパクとおにぎりにかじりつきながらほっこりとした時間を共有しました。

午後からは、キャンドル作りです。ここでは散策でゲットしたアイテムカードが

使われます。アイテムには材料の種類が書かれており、その材料を使って作成します。まず、ロウを湯煎で溶かし、準備したアルミカップにしん糸を割りばしではさみ、クレヨンを少しずつ入れ好みのロウを作成します。土台のロウが乾くまでに時間がかかり少し苦勞をしました。しかしながら、はじめて自作のろうそくを



作るとあって、創造力やアレンジ力が発揮され、楽しい時間を過ごすことができました。カラフルブロック、グラデーション、ドラ

イフラワーと思い思いのキャンドルを作り、できあがったキャンドルをお互いに見せ合いながら、できばえを交流したり、披露したりする姿に所員一同微笑ましく眺めていました。それぞれが自作のキャンドルを3個ずつ持ち帰りました。



その後は、おやつ作りです。ポップコーンを作りました。一言で作るといってもなかなかこれが大変な作業。アルミ皿の中に材料を入れアルミホイルで蓋を作り火であたため、網の上で揺らして音がしなくなれば完成。なんとか完成して、あつあつのポップコーンをほおばりました。最後に、終わりの



つどいをして本来ならば荒神山自然の家の幸せスポットの小山で記念撮影となる流れですが、今回は昼食後

に撮影を済ませており、解散となりました。

早速、子どもたちは、迎えに来られた保護者に今日の活動を笑顔で話している姿が見られ、微笑ましく感じました。

なお、この事業を行うために、6月24日(土)に支援スタッフに



向けた事前研修会を開きました。初めて活動ではなれない面もありましたが、意欲的に活動できました。また、キャンドル作りも作業手順の確認ができました。さらに、おやつのポップコーン作りでは、調理上のポイントなども試行錯誤

をしながらも堅実に作業をこなしていきました。事前研修をすることによりスタッフも当日の流れや内容が把握でき、当日はゆとりを持ち子どもたちに関わることができていたと感じます。小学1年から3年生対象の「キッズ荒神っ子クラブ」を、11月に行う予定です。子どもたちが、荒神山自然の家に来て、たくさんの友だちと楽しい時間が過ごせるように、楽しい企画を考えてお待ちしております。

